

(4) 美味しいまちづくりプロジェクト（事前協議調書）

<p>現 状 課 題</p>	<p>農林水産業は、就業者の高齢化や後継者不足等により生産基盤が弱まっており、担い手の育成や地場産品のブランド化などの取組が求められている。また、訪れる人の食への満足度はリピーターに繋がることから、魅力ある土産品や地場の食材を活用したご当地グルメの開発が求められている。</p>
<p>目 的</p>	<p>本市の食材や産品を活用した特産品を開発するとともに、ブランドイメージを確立し、営みのできるまちづくりを推進することを目的とする。</p>
<p>事業概要 予 算</p>	<p>1 下田ブランド発掘事業 1) 下田ブランドコンテスト ○平成25年度 ・企画書の作成、部門の検討、実施準備 下田市推奨品との調整、美しい里山づくりプロジェクトとの連携 ○平成26年度～・コンテストの実施（下田30カラースーベニア事業と連携）</p> <p>2 下田ブランド確立事業 1) 下田ブランド情報発信事業 ○平成26年度～・下田30カラースリーフレット作成 ・下田30Webでの紹介 ・下田30カラースーベニア事業との連携によるネット販売 ・県東京案内所等での販売促進</p> <p>2) 下田ブランド活用事業 ○平成26年度～・行政、経済団体等による積極的活用 ・下田ブランド物産展の開催（フラワー都市、姉妹都市など他市町） ・下田ブランドの出展（黒船祭、あじさい祭、水仙祭など） ○きんめブランド化推進事業 下田きんめだる（きんめ商品開発）、きんめ井（きんめがどーん）、 下田稲取「きんめ大海戦」 ○地魚・磯魚・雑魚の活用推進事業・・・天草、ところてん、貝の缶詰（かいかーん）など</p> <p>3 下田ブランド増産推進事業 1) 美しい里山づくりプロジェクトの副産物の増産 ○平成27年度～・竹材、木材を活用した副産物の増産体制の確保（需要による） 美しい里山づくりプロジェクトとの連携</p>

4 概算事業費

(単位：千円)

年度	事業内容	事業費(千円)
25年度	準備期間	
26年度	下田ブランドコンテスト	1,000
	下田ブランド情報発信(販売促進経費)	500
	下田ブランド活用(物産展開催経費)	500
27年度	下田ブランド情報発信(販売促進経費)	500
	下田ブランド活用(物産展開催経費)	500
28年度	下田ブランドコンテスト	1,000
	下田ブランド情報発信(販売促進経費)	500
	下田ブランド活用(物産展開催経費)	500
事業費計		5,000

※ リーフレット、Web紹介、ネット販売は、下田30カラーズで対応

※ 下田ブランド増産推進事業は、他プロジェクトと連携して対応

事業費 5,000千円

実施期間 平成25年4月～平成28年3月

その他 下田ブランドコンテスト実施場所や下田ブランド商品の提供、販売等の発信拠点となる中心市街地との連携が必要となる。

実施体制

